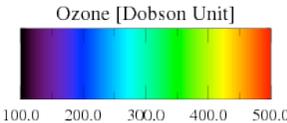


オゾン量：2013年10月9日

低軌道の人工衛星によって観測されたオゾン全量(鉛直方向に積算したオゾン量)です。2013年10月9日の観測です。南半球の冬から春にかけて、南極上空にオゾンホールが見られます。北極周辺のデータがなく、地面や海面が見えている所は、太陽光が当たらずにオゾンの観測ができていない所です。オゾンは太陽光が当たらないと衛星から観測できないため、5月-8月あたりの南極と11月-2月あたりの北極は観測ができません



データ: NASAのTOMSとOMIによって観測されたオゾン量データ

データ提供: NASA/GSFC Ozone and Air quality NASA/GSFC Ozone and Air quality

地表画像: NASA Blue Marble: Next Generation (MODISによって撮影された地表画像)。海の色は変更してあります。

コンテンツ説明: <http://dagik.org/A-5-2>

折り紙の「風船」を折ると立体になります。4本の斜めの点線の部分を谷折りとするように折って下さい。
<http://dagik.org/globe/origami/fusen.html>

球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがあります。使用している投影図法については以下に説明があります。

<http://dagik.org/globe/origami/map.html>



<http://earth.dagik.org>